

柏西ロータリークラブ

創立：1975年11月 7日
承認：1975年11月24日

四つのテスト

1. 真実かどうか？
2. みんなに公平か？
3. 好意と友情を深めるか？
4. みんなのためになるか？



第1821回夜間例会、第1822回通常例会(2013.8.30、9.6) 会長：勝田健一 幹事：金子正

■柏西ロータリークラブURL:<http://kashiwa-nishi-rc.com/>

■第2790地区ロータリークラブURL:<http://www.rid2790.jp/2013/>

1821回夜間例会

- 1. 点 鐘 勝田 健一 会長
- 1. 会長挨拶 勝田 健一 会長
- 1. 点 鐘 勝田 健一 会長

会長挨拶

会長 勝田 健一



皆様今晚は。

ようこそ、柏西ロータリークラブと柏ローターアクトクラブの合同夜間納涼例会にご出席頂きまして誠にありがとうございます。

本日は雲行きが思わしくない為に、高島屋さんから5時ごろに本日もようし催しを執行するか、それとも中止にしますかとの電話が私あてに入りました。

直前のことでもありますし、皆さんへの連絡もできませんので、一寸、どうしたものかと思案しましたが、そのまま予定通りに行いますと返答しました。

私はきっと、ロータリアンの皆様の行いが良いので、天候は大丈夫だろうと思います。ただし、いつ雨が降ってくるかもわからない状況ですので、高島屋さんの担当者からの要望として、なるべく早く席に着き次第飲食を始めてくださいとのことです。皆様ご協力をお願い致します。

本日はゲストとしてガバナー補佐の風澤俊夫さま、補佐幹事の中山幸一さま始め、柏・柏東・柏南クラブの会長、幹事及び新田辰吉様、猫田岳治様、また、柏ローターアクトクラブOBの秋谷さま、布施様にご出席いただいております。

す。忙しいところを、お越し頂きましてありがとうございます。

夜になってもまだ暑さが残っていますが、ビールを飲むには、最適のコンディションではないかと思えます。限られた時間ではございますが、日常の仕事等のことを忘れて、本日は思いっきり飲んで食べてもらいたいと思います。

また、せっかくの機会でもありますので、他クラブの方々とも積極的に交友を深めてロータリーの友情と親睦の輪を広げていただければ幸いです。

本日は、参加いただきましてありがとうございます。

柏 RAC との合同納涼例会

19:00～ 柏高島屋屋上ビアガーデン



米山奨学生 OB マハルジャンさん

例会日／金曜日 12:30～

例会場／ザ・クレストホテル柏

〒277-0842 柏市末広町14-1

TEL.04-7146-1111 FAX.04-7146-2100

事務所／〒277-0011 柏市東上町7-18

柏商工会議所会館 505

TEL.04-7162-2323 FAX.04-7166-8282

E-mail:kashiwanishi@io.ocn.ne.jp



柏西ロータリークラブ 2013～2014年 持回り 理事会資料



開催 日時	2013年 8月30日	例会終了後	会 長	勝 田 健 一
開催 場所	ザ・クレストホテル柏		幹 事	金 子 正
理 事	出欠	議 題 概 要		
勝田 健一	○	①9月27日(金)夜間例会 (ディナーコンサート)の件 承認 出演料=8万円		
金本 元章	○			
小林 太時	○	②10月25日(金)『第1回インターゴルフ及び合同例会』の件 承認 【ゴルフ】 場所=習志野カントリークラブ キングコース 時間=8:30集合 参加費=3,000円 プレー費=15,500円 各自精算 ※カート・キャディー付・昼食付)		
嶋田 英明	○			
東海林 康之	×	【夜間例会】 点鐘=18:00 会場=麗宮飯店		
鈴木 桂三	○			
中嶋 利生	○			
馬場 弘	○			
日暮 肇	○			
増谷 信一	○			
水野 晋治	○			
森市 直樹	○			
金子 正	○			

1822回通常例会

1. 点 鐘 勝田 健一 会長
1. 会長挨拶 勝田 健一 会長
1. 幹事報告 金子 正 幹事
1. 卓 話 関口 徳雄 ガバナー
1. 点 鐘 勝田 健一 会長

会長挨拶

会長 勝田 健一



皆さんこんにちは。

本日は、2790地区ガバナー関口徳雄様に

お越し頂いております。本日開かれます今年度2回目のクラブ協議会では、委員長を中心に柏西クラブをいかにして活性化し元気なクラブにするかについて、またクラブの悩み・問題点などについて話し合うという例題を頂きました。先週も、風澤ガバナー補佐と中山ガバナー補佐幹事に当クラブ例会に参加して頂き、本日の為に様々なアドバイスを頂きました。誠にありがとうございます。

事前の打ち合わせを、ガバナー、ガバナー補佐、補佐幹事と行いましたが、関口ガバナー様から柏西クラブは会の運営・会員数ともにとっても充実していると過分なお言葉を頂きました。これも皆、増谷会長、升谷幹事始め皆さんのお蔭です。改めて感謝申し上げます。国際ロータリー会長ロンD・バートンさんの今年度のテーマは「ロータリーを通じて豊かな人生を」です。短い時間ではありますが、この協議会を意義あるものにしていきたいと考えていますので、ぜひ積極的にディス

カッションをして頂きたいと思っております。

遅くなりましたが、関口ガバナー様には多忙な中遠い所から柏西クラブへお越しいただきまして、ありがとうございます。当クラブにも、多くの問題点や改善点があると思っておりますので、ぜひ遠慮せずにご指摘・ご指導をお願いしたいと存じます。

以上で会長挨拶を終わります。

幹事報告 幹事 金子 正

1. 寄付に対して、感謝状の贈呈
勝田健一会長：ロータリー財団恒久基金（ベネファクター）
日暮 肇会員：第3回米山功労者
2. 9月のロータリーレートは1ドル=100円
3. 飯合幸夫会員へ委嘱状
2013—14年度2790地区 地区大会決議委員会委員
4. 訃報のお知らせ
台中港東南扶輪社 王文卿（愛称FRUIT）会員が8月24日
血管欠陥の為 逝去
葬儀：9月20日午前（ご自宅）
5. 『第12回ロータリー全国囲碁大会』の案内
日時：11月2日（土）10：00～
会場：日本棋院会館
登録料：7,000円
6. 献血キャンペーンの依頼
日時：10月13日（日）10：00～11：45
13：00～16：00
場所：ららぽーと柏の葉2階クリスタルコート



皆様、今日は（今晚は）。国際ロータリー第2790地区ガバナーの関口徳雄です。

所属は浦安ロータリークラブです。

皆様、既に御案内のとおり、本年度RI会長ロン・D・バートン会長が提唱したテーマは「Engage Rotary, Change Lives」日本訳として「ロータリーを実践し、みんなに豊かな人生を」というものです。

更に、この意味を以下のように申しております。

ロータリーの奉仕では、努力すればするほど多くを得ることができ、ロータリーを真に実践し、ロータリーの奉仕と価値観を日々活かす決意をすれば、自分がいかに素晴らしい影響をもたらすことができるか分かるはずです。

そうすることによって、初めて人々の人生を真に豊かにしようというやる気・パワーが湧いてくるのです。そして何よりもあなた、つまりロータリアン自身の人生が豊かになるはずです。

このフレーズは、アーサーシェルドンの説いた「He (One) profits most who serves Best」つまり、奉仕の理念の第二標語に通ずるものとして、私は勝手に解釈しまして地区チームセミナーで申し上げたのですが、後に6月の広島平和フォーラムの席上で私の同期のガバナーエレクトがロンバートン氏に質問したそうです。その時、同氏は、この「Engage Rotary, Change Lives」と第2標語は同じ意味だと答えたそうです。

私の本年ガバナーとしての地区運営の方針等につきましては、三大セミナーで申し上げ、又、活動計画書にも記載してあります。

<元気なクラブを目指して>（例会は、楽しく且つ緊張あるものに・・・！）

奉仕と親睦（友愛）は、ロータリーの2本柱であり、車の両輪であることは過去幾多の先輩ロータリアンが繰り返し述べているところです。そして、奉仕と親睦の両輪が競うように力強く回っている状態をロータリーでは「元気なクラブ」と言います。

「親睦」と「親睦活動」を混同する方も多いようですが、両者は違います。

親睦とは、申すまでもなく「奉仕の心」を作り出すための例会における諸活動であります。ロータリアン個人の心と心が結合した過程であって、互いに切磋琢磨しながら自らの人格を磨きあ

う状態を表す概念であります。従って、例会の位置づけが最も大切になります。

そのためには、会員卓話にもひと工夫が必要でしょう。マンネリ化した事務的な卓話ではなく、時にはユーモア、ウイット、そしてジョークに富んだ話の中で、奉仕の理念の真髄に迫る研ぎ澄まされた卓話が求められます。

そして、私が各クラブに求める例会の在り方は「例会は楽しく且つ緊張あるものに・・・！」です。

更に今年度は今一步進め、「会員に奉仕の心を増強させる一つの機会として」ゴルフ・野球・テニス・その他ロータリアンの趣味の世界、即ち、親睦活動を推奨したいと思います。これら趣味の中で、会員同士の深い絆を築いて欲しいと思います。それは結果的に退会防止に繋がるからです。そして、私は、次のように申し上げたい。「ロータリーに潤いを、そして活力を・・・！」と。

<ロータリーを知らずに退会していく3年未満の新会員の問題>

2年か3年かはともかく、各地区で新会員がロータリーの何たるかを知ることなく辞めてゆく問題がクローズアップされております。そして、当地区においても然りです。

それを防止する手段の一つとして、会員研修が必要であると思います。

本年度は、早急にガバナー補佐の協力のもと、地区研修リーダー主催による情報研究会を実施しますが、目的は各クラブのベテランロータリアンの再教育と彼らによる新入会員へのオリエンテーションの実施を目指します。必ず実施して下さい。

前述の親睦活動による会員同士の絆に加え、退会防止へと繋げたいと思います。

<職業奉仕と他の奉仕活動の関係>

私の極めて個人的な考えですが、職業奉仕委員会は、奉仕活動というより職業を通じた自己研鑽委員会とでもいうべきものではないかと思えます。

純粋にロータリアン個人にとっての職業奉仕をかंगाえた場合、これは極めて道徳的哲学的なものであり、自己研鑽に励むことが中心であって、特定のプロジェクトのように外部からハッキリと見えるものではありません。

しかし、この職業奉仕は、「ロータリアンの基本」あるいは「ロータリーの心」と言われているものですから、絶対に失念することはできないの



であります。

要するに、職業奉仕については、ロータリアン一人一人が大事にし、これを奉仕活動の要ないし基礎として捉え、常に振り返る必要があるのです。

つまり、職業奉仕は、これを除く四大奉仕の精神的支柱（バックボーン）であって、キリスト教の聖書、仏教の経典の如きものではないかと思えます。（多分、異論があるかと思いますが…。）

＜ロータリアン全てが職業奉仕を理解しなければならない理由＞

職業奉仕について意味内容定義はともかくとして、「なぜ我々は職業奉仕を理解しなければならないのか？」ですが、ロータリーが他の奉仕団体と異なるのは、この職業奉仕という独特の奉仕活動を持っていることです。

この点については、全てのロータリアンが認めることだと思います。

そうしますと、当然のことながら、ロータリアン一人一人が「職業奉仕とは何なのか」「職業奉仕が如何なるものか」ということについて十分に理解しておく必要があります、ロータリーの内外からいつでも誰に対しても（自らの見解とし）職業奉仕を説明できなければならないのです。

ひるがえって、新入会員に対しても、ベテランロータリアンがしっかりとオリエンテーションを実施して、この点を認識させ、職業奉仕を理解させなければならないのです。

ついでながら、職業奉仕を更に深く理解するためには、その「対となる」ところの社会奉仕を正しく理解しないと、結局のところ、職業奉仕と社会奉仕の区別がつかなくなってしまうのです。

そこで、職業奉仕と社会奉仕を厳密に分ける必要が生じてくるのです。そして、当然のことながら「I serve」か「We serve」かの区別にも関連します。

＜私が考える職業奉仕とは＞

極めて抽象的な表現ですが、「自分の仕事の中で、奉仕の理念を追求すること」に尽きると思えます。あくまで個人がなすことです。具体的に申しますと、

①ロータリアンとしては、先ず第一に自分の仕事を真面目にコツコツと一生懸命行うことです。そのためには、自分の仕事に誇りと責任を持ち、又、常に職業倫理的・道徳的水準の向上を図らなければなりません。

②第二に、他の人の仕事の価値観も同時に認めることです。

③第三に、自分の仕事の腕を社会に役立てることです。

そして、その際の手法は、奉仕の理想（理念）を目標に、2つの標語「超我の奉仕 - 弱者を助ける人道的な奉仕活動」He profits most who serves best - 事業の継続的な繁栄を願う職業奉仕理念を胸に秘め、4つのテストを秤（計り）として、8つの行動規範に基づいて行うことであります。

では、クラブを何をすべきかと言うと、クラブは、この模範となるような実例を示したり、クラブ会員が自己の職業上の腕を発揮できるようなプロジェクトを開発することによって自己の目標を実践できるように推奨することです。



ガバナー公式訪問 第3回クラブ協議会

【奉仕プロジェクト委員会】

社会奉仕副委員長 榊 隆夫



◎幸せを数えたら片手でたりるけど不幸せは両手あってもたりない

1. 当会の長所

- 会員数 若い人が増えた
- 例会の食事がおいしい
- 例会の雰囲気が良い

2. 当会の短所

- 会員のフォローがない（森市さんのように入会させたら入れっぱなし）
- 会員同士の交流の場が少ない
- レクリエーション交流の機会をつくる
- 例会にただ来ている人？ロータリー入会の目的は？もう一度よく考える
- 各委員会の役員指示把握しているか確認が必要
- 温度差（ロータリーに対する）
- マンネリ化

【会員増強委員会】

増強・分類委員長 升谷 庸



◎会員増強委員会グループ討論まとめ

1. 当会の長所

- 会員相互扶助がゆき届いている
- 新入会員への思いやり、優しさに満ちている
- 和気あいあい、クラブの雰囲気が良い

2. 当会の短所

- ロータリーについての勉強、研修が不十分である
- わがままな人の集まり、時として会の運営を阻害

- 出席率の低い会員へのフォローが不足している
- 会員皆に公平かを考えて欲しい

3. 課題

- 長期欠席者へ出席を促す方策を取る
- イベントの工夫
- 卓話者、ゲストスピーカー（外部者）の招待
- 例会の時間配分を改善する

【公共イメージ委員長】

クラブ会報委員長 松本 ユミ



1. 当会の長所

- 年齢幅が広いので、いろいろな意見交流ができる。
- 数年前は、新入会員が少なかったので、「新人」とか「若いの」とか言われたが、この2～3年は新入会員が多いのでそのような言われ方は無くなった。
- ごはんが美味しい

2. 当会の短所

- 広報が弱いのではないか。一般市民、企業、メディアに対する広報がもっとあってもよい。
- 前年踏襲の計画でマンネリ化している小委員会があるのではないか。
⇒何をやる委員会なのか、委員会の目的を明確にしたほうがよい。

3. その他の意見

- 職業分類で埋まっていない職業の方を絞って会員増強を図っていったら良いのではないか。
⇒たとえば、理容、美容関係の職業とか、技術、工業系が少ないので積極的に対象に働きかけたらどうか。
・東葛地域の有料法人にリクルートを行ったらどうか
- 毎年、今年度の重点目標掲げて、行動し、目標の達成感を感じられるようなイベントを企画してほしい。来年は40周年を迎えるが、記念イベントを共有認識として、実行できれば良い。



【財団寄付、米山奨学会グループ】

米山奨学会委員長 湯浅 千晶



1. 当会の長所

- 親睦委員が受付で来た方の名前を呼んでいるのは、とてもいいと思う。
- 長く行かず、たまに行くと思われてしまい、名前を呼んでもらえると嬉しい。
- 食事がおいしい。
- 会報で、自社PRがいいと思う。
- 他のクラブの方に「柏西ロータリーは、とてもいいクラブだと言われる。」
たまに、他クラブにメーキャップに行くと良いと思う。

2. 当会の短所

- ロータリーが、単なる奉仕団体と取られないように、説明を良くしたい。
寄付や活動の目的を会員に良く説明する。
- クラブ協議会がうまく活用されていない。時間が来たからと言って、途中で終了させるのは良くない。
- 予算の執行がうまく行われていない。
活動計画の時に、その予算の必要性を訴えて会員に周知徹底すべき。
- 出欠席を正確に取って欲しい。
料理の数を確定出来ない。
欠席の方は、クレストホテルに連絡して欲しい。
- 昔は出席する事が厳しかった。今は甘くなった。
先輩が新人を誘って、連れて来るといい。
- 年配の方が、だんだん出なくなって来る。
年配者が『出よう！』と思うような、企画、内容、旅行等、ゆったりとしたメニューがいい。
- 大先輩の出席率が悪くなるには、理由があるのでは？
年配にも優しく、出席出来る様にして欲しい。

【クラブ管理運営委員会 兼 CLP 委員会】 中村(博)、日暮、増谷、鈴木(子)、金本、小林(太)

◎クラブの素顔 過去、現在、そして未来に向かって
柏西クラブの長所と短所

1. 柏西RCの問題点

- すでに退会者が100名を超えているので再度アプローチしては。

●退会者をイベントに招待の件

- 金本 南RCでは退会者も呼んで懇親会を行っていた。西も見習うべきでは
- 日暮 私も米山の全員に声をかけることにしている
- 鈴木 年に1~2度は機会をもてば
- 増谷 退会者へ具体的にアプローチ

●長所と短所

- 中村 長所 仲良くジェネレーションギャップが感じられないところ
- 短所 職業奉仕は旅行をするのではなく近場での見学もありでは
マンネリ化している。新しいプログラムを例)マラリアのある国へ蚊帳を送る。

蚊帳は安いから

- 日暮 会長を来年に控え、何か目新しいプログラムはないかなと考えている
- 中村 ポリオは大分減ってきたから今後西クラブはマラリアにも配慮(奉仕)してみても
- 中村 今後の目標として会員数60名を超え65名を超すことを目標にしよう
何をして拡大をしているか 国内は30万円
他国は4分の1程度が主流
入りやすい会にする努力をする
例会のやり方 昼に前後した開催が50%
日本では90%が昼に実施している
- 金本 会費がすぐには増強につながらない(安いからといっても入らない)
- 日暮 先日の日曜にフローラ西船で増強会議があったが話の中で会員個々に自己研鑽をして会の価値を上げる努力が必要ではないか。
- 中村 そのためには会員への教育をきちんと進める必要がある
- 日暮 ロータリーのリーダーシップを育てたいがその育て方は？
- 中村 ロータリーをゲームとして楽しむ。どんな人にも合わせ好き嫌いのない人に倫理とか道徳とか現況はやや面倒くさい。精神論にはこだわりすぎないこと。
- 金本 日本のRCは独自の路線になっていていまやガラ系になってしまっている。



【クラブ協議会 関口徳雄ガバナー総評】

5委員会の発表に対してそれぞれに対するコメントと、こちらのクラブは優秀なクラブで、総じて、和気あいあいで、また言いたい事がきちんとと言える、とてもよいクラブだと思いました。との評でした。

会員構成が高齢化しているロータリクラブ、面白い川柳を最後に読み上げ、会員の苦笑を誘っていました。

- “誕生日のケーキの”ろうそくを消して立ちくらみ
- 飲み代が薬代に
- お辞儀をして共倒れ



勝田会長 ベネファクターの認証を受ける



日暮肇会員 米山功労者（3回目）



飯会会員 地区大会決議委員会委員の委嘱状を手に頑張ってください

ビジター

中山 浩一(ガバナー補佐幹事 柏RC)

ゲスト

関口 徳雄(ガバナー)
風澤 俊夫(ガバナー補佐)

ニコニコ BOXありがとう!

★ (^_^)

関口ガバナー ニコニコ頂きました

出席報告

会員数 58名

欠席者 7名

太田、後藤、小林(直)、杉山、染谷、
高田、富士川 各会員

出席率 87.93%

次回の例会は9月13日(金) 通常例会です。

クラブ会報委員/松本 ユミ・松本 隆一郎・柳 肇・小阪 博司
中村 靖・齋藤 敏文

欠席報告は、水曜日の正午まで

※食事の無駄をなくす為に協力して下さい。
クレストホテル 04-7146-1111まで





会社名: 有限会社馬場自動車工業
住所: 本店 柏市ひばりが丘8番17号
工場所在地 柏市増尾字鷲ノ山1034番地1
役員氏名: 代表取締役 社長 馬場弘
取締役 馬場美津子
設立年月日: 平成3年3月26日
資本金: 300万円 (平成18年2月期現在)
従業員名: 計5名 (パートを含む)



自動車修理業 特に板金 塗装 バンパーの小傷から 大損車まで いわゆる車のペイント屋さん
どんな物でも塗装します? 特に古い車両が得意レストア ホームページからの特典もあります。

<http://www.7b.biglobe.ne.jp/~baba-j/>

■ 事業内容

- ① 自動車の修理板金塗装の施工
- ② 関東陸運局認証工場
- ③ 新車、中古車の販売及び付属品の販売
- ④ 自動車の輸送業務
- ⑤ 損害保険代理業務

前各号に付帯する一切の事業



■ 主な取引先

千葉三菱コルト自動車販売株式会社
ダイハツ千葉販売株式会社
スズキ自販京葉株式会社
ネットトヨタ千葉販売株式会社

■ 主な仕入先

東関東三菱自動車部品販売株式会社
ダイハツ千葉販売株式会社部品部
トヨタ部品千葉共販株式会社
ホンダパーツ日商

■ お取引銀行

水戸信用金庫柏支店
東日本銀行逆井支店